

11.23

おしどり ケン・マコ 講演会

原発あかん・橋下いらん・弾圧やめて!



「ハミガキするように 社会の事をかんがえよう!」

福島第一原発事故
取材報告

2017
11月23日 **木休** 開場12:00
開演12:30
終演17:00

※第1部と第2部の途中に30分の休憩と喫茶軽食(実費)あり。開場後1時間と講演会終了後30分間は、会場とロビーにてご自由に交流なさってください。

第1部 12:30~14:30

歌 ワテらは陽気な非国民、他
パギヤン

クレオ大阪東

大阪市城東区鶴野(しぎの)西2-1-21
※会館への問い合わせはご遠慮ください。



交通手段
京橋駅(JR線).....南口から南へ約600m
京橋駅(京阪線).....中央口から南へ約850m
大阪ビジネスパーク駅(地下鉄長堀鶴見緑地線)
.....4番出口から東へ約700m
バス(46号系統)「鶴野西1丁目」から約100m



スタンダップ・コメディ
ナオユキ



特別報告
沖縄反基地闘争の「壁」をどう乗り越えるか?!
~東アジアの中の沖縄~
大湾宗則 (No Base!沖縄とつながる京都の会)

福島報告、各戦線からのアピール...等

第2部 15:00~16:30

講演 おしどりケン・マコ

今まで何度もゲストで来てくれた
我が「ケン・マコ」!
今回はくじっくり・みっちり・しっかり>
聞きましょう。

フクシマと結ぶ 音の力いのちの言葉 (Vol.12)

主催・問い合わせ

実行委員会/コラボ玉造 [TAMAZO] 気付け

〒544-0031 大阪市生野区鶴橋3-6-24

Tel/Fax 06-6741-8012

メール tamazo@fanto.org 携帯090-8146-1929



後援

新聞
「うずみ火」

入場料は徴収しません。

事前に

「参加協力券 ¥1,000」

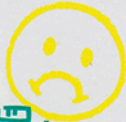
をお買い求め下さい。

(申込方法は裏面に。)



ハミガキするように 社会の事をかんがえよう!

「治安維持法」と 「暴対法」と「共謀罪」



1928年2月にこの国初の普通選挙が実施されましたが、無産政党の活動に危機感を抱いた田中義一内閣は3月15日「治安維持法」違反容疑で一斉検挙を行い、日本共産党(非合法、第二次)、労働農民党などの関係者約1,600人が検挙されました。さらに、1929年4月16日、再び共産党員の一斉検挙が行われ、その後の検挙も合わせて4,942人が治安維持法違反で逮捕されました。小林多喜二は小説「一九二八年三月十五日」を発表した後、1933年2月20日に特高の拷問によって虐殺されました。

「治安維持法」とは全く関係ないように思えるかもしれませんが「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」、いわゆる「暴対法」を覚えていますか? 1992年同法の施行以降、山口組、稲川会、住吉会など22の組織が「指定暴力団」とされました。

自民党、公明党、維新の会が共謀して安倍政権が強行採決した「共謀罪」(テロ等準備罪)法案は、「治安維持法」の二番煎じであり「暴対法」の全社会化であると言っても過言ではありません。刑法の根本

精神は「犯した罪」に対する刑罰を定めることです。つまり「社会に有害な結果を生じさせた行為がなければ処罰されることはない」というのがフランス人権宣言(1789年)以来の近代法の原則なのに、「暴対法」はヤクザという属性(あるいは「身分」)を処罰の対象とするという、近代法の原則を踏みにじった悪法です。でも「暴力団は怖い」という一般市民の「常識」が、同法への社会的合意を促したことは否めません。そしてこの「暴対法」よりもさらに恐ろしいことに、「共謀罪」は行為以前の「準備」や「協議・合議」だけで死刑をもふくむ罪に処すことを目的としているのです。また、「テロ等準備」とく等>をつけることで、国家権力の恣意的判断で無実の個人や集団すら処罰できる範囲の拡大を狙っていることも明々白々です。

みんなで「共謀し」ナイト

要するに、ヤクザというかテロリストというか、「アカ」というかは、その時々と所や場合(TPO)の雰囲気次第であって、国家権力からして不都合な輩、また、市民社会の排除の論理に叶う者どもは「処罰されて良い」という合意形成がなされるかぎり、暴力団対策も共謀罪も立派に、かつ「合法的」に成立するのです。この国と社会に於いて、そのことは「治安維持法」の経験で証明済みです。

かつて熊野川で「川エビ捕り」をしたことが謀議とされ、大石誠之助や高木顕明ら6名に死刑判決が下されたことを忘れてはなりません。幸徳秋水をはじめとする

全国の社会主義者や無政府主義者を逮捕・起訴し、彼らに死刑判決を下した「大逆事件」は「日韓併合」を前にした大フレームアップでした。今回の「共謀罪」騒動は、「戦争できる国ニッポン」への、ファシストどもの剥き出しの野望と策動に他ありません。「特定秘密保護法」でモノ言わぬ国民をつくり、「共謀罪」で反体制的な一切の動きを止め、いざとなつては「破防法」の適用も辞さず、以て、明文改憲から「戦争へ、戦争へと草木も靡く」ことになるのは、火を見るより明らかです。

ならば、私たちは大いに共謀しようではありませんか!悪を悪と言うことが罪になるのなら、我々は、堂々と誇りある罪人となりましょう。法秩序も立憲主義も無力と化するならば、頼れるのは我が身と仲間・同志との紐帯だけです。国家権力が堂々と違法行為を重ね、正義も人権もかなくなり捨てて民衆に襲いかかってくるのであれば、私たちは堂々と「毎日歯磨きするように」共謀して闘いましょう。

「3・11フクシマ」は…

…何も解決していません。それどころか、戦争法・共謀罪・差別扇動・沖縄新基地建設策動・国有地払い下げ疑獄・オリンピックファシズム・憲法改悪…この国と社会は、日々<最悪度>を増しています。本当に、このままでいいのでしょうか? 「3・11フクシマ」を忘れてはいけません。「3・11フクシマ」を今一度見つめなおし、「毎日歯磨きするように」考え直してみませんか?

11・23実行委員会一同

「11・23」実行委員会では、賛同団体、賛同人(個人)を広く募っています。

趣旨に賛同される方は下記①と同じ方法でご連絡下さい。

① 下記のいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号と、必ず枚数をお知らせ下さい。
[振り込み用紙] 同封でお送りします。

電話 090-8146-1929 (au)

F a x 06-6741-8012

メール tamazo@fanto.org

「コラボ玉造」まで 葉書か封書

② 郵便振替口座に「11・23参加協力券 ○枚希望」とお書きになってご送金下さい。一枚につき、¥1,000です。入金が確認され次第、ご指定の住所・氏名まで郵送いたします。

【口座番号】 00940-5-312873

【加入者名】 企画・出版 黄土(ファント)

※事務処理の関係上、お振り込みの締切は11月17日(金)とさせていただきます。それ以降は、電話・ファックス・メールでお申し込み下さい。

お申し込み方法
参加協力券